



2011年4月20日

報道関係各位

EMC ジャパン株式会社
アイシロン・システムズ株式会社

EMC ジャパンとアイシロン、 業界最高レベルの性能を備えた“ビッグデータ”運用・管理の 新ハードウェア、ソフトウェアを販売開始

データ処理、スループット、レプリケーションの性能を大幅に向上
ビッグデータの効率的な管理ソリューションを提供し、ストレージ基盤を強化

2011年4月20日、東京発:

EMC ジャパン株式会社(略称:EMC ジャパン、本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:山野 修、URL:<http://japan.emc.com/>)と EMC コーポレーションの一部門で、スケールアウト NAS 分野をリードするアイシロン・システムズ(日本法人: アイシロン・システムズ株式会社、略称:アイシロン、代表取締役: 江尾 浩昌、URL: <http://www.isilon.co.jp/>)は、本日、[スケールアウト NAS](#) 「EMC Isilon」のハードウェアおよびソフトウェアの最新版である「Isilon S200」、「Isilon X200」、「OneFS 6.5」、「SyncIQ 3.0」の販売を開始したと発表しました。これらの製品は、大容量のファイルデータである“ビッグデータ”を効率的に管理・運用する、業界最高レベルのパフォーマンス、スループット、レプリケーション性能を備えた製品群です。

新たにラインアップされたハードウェア製品「Isilon S200」、「Isilon X200」は、お客様の要件に応じてディスクドライブ(SAS/SATA のHDD、またはSSD)を構成できます。また、巨大なグローバル コヒーレント キャッシュ^(*)と次世代クアドコア プロセッサ^(**)を組み合わせることで、ビッグデータへのアクセスを、最大のコストパフォーマンスで高速化できるようになっています。さらに、アイシロンの最新のソフトウェアである「OneFS 6.5」オペレーティング システムは、ミッションクリティカルであるデータセンターの処理パフォーマンスを強化します。また、非同期レプリケーション ソフトウェア「SyncIQ 3.0」と組み合わせることで、事業継続性に重要なRPO(目標復旧地点)を大きく向上し、ビッグデータにおける強力なデータ保護機能を提供します。

アイシロンの新しいハードウェア プラットフォームは以下の 2 つの製品ラインで構成され、さまざまな業種や、企業内にあるビッグデータ アプリケーションのパフォーマンスを向上するよう最適化されています。

- **Isilon S200** — 単一のファイル システムで 140 万を超える NFS オペレーションと 85 ギガバイト/秒(GBps)のトータル スループットを提供。設計・シミュレーション、デジタル メディア、財務分析、ハイパフォーマンス コンピューティングのワークフローにおけるビッグデータ アクセスを高速化する理想的なソリューションです。Intel のクアドコア プロセッサを搭載し、STEC の SSD ドライブ、日立の SAS ドライブ、さらには 10 ギガビット イーサネット(GE) ネットワークインターフェイス、最大で 13.8 テラバイト(TB)のグローバル コヒーレント キャッシュを組み合わせることが可能で、業界最高水準の価格性能比を実現します。

- **Isilon X200** — 30 ギガバイト/秒 (GBps) 上のトータル スループット、80 % 以上という卓越した容量使用率をサポートし、クラウド コンピューティング、ライフ サイエンス、インターネット サービス、大規模な仮想環境におけるビッグデータ ワークフローに対し、投資対効果に優れたスループットと容量を提供します。ハードウェア構成は幅広い選択肢から組み合わせ可能なので、企業は独自のワークフロー要件に合わせてソリューションを容易にカスタマイズでき、資産コストの削減と ROI の最大化を期待できます。

Sony Imageworks^{(*)3}の シニアプロダクトエンジニア ニック・バリ (Nick Bali) 氏は、「S200」について次のように述べています。「高い IOPS のレンダリング環境でアイシロンの新しい S200 を検証してみたところ、10 万以上のメタデータ処理を同時実行でき、これまでのバージョンと比べて大きな改善が見られました。パフォーマンスが大幅に向上していることがわかり、すでに稼働中のプライマリストレージとアーカイブストレージに使っているアイシロン クラスタに加え、既存の超高性能 NAS システム置き換えとして新しいアイシロン ノードを導入することにしました」。

また、「OneFS」と「SyncIQ」の最新版では、ビッグデータの管理を簡素化するためのインテリジェントな機能が拡張されています。

- **OneFS 6.5** — 単一ファイル システムとボリュームで 最大 10.4 ペタバイトの容量拡張が可能な、アイシロンの OneFS オペレーティング システムの最新バージョン。エンタープライズの運用に関する機能が強化されており、ビッグデータ管理のさらなる簡素化とシステム相互運用性の合理化を可能にします。
- **SyncIQ 3.0** — 最新バージョンの SyncIQ はスナップショット機能を提供する SnapshotIQ と完全統合し、きわめて効率的なスケールアウト NAS データ レプリケーション ソリューションを完成します。業界をリードする RPO (目標復旧地点) によりビッグデータを保護し、より厳しいビジネス継続性要件に対応します。

価格と出荷状況

日本国内における「Isilon S200」と「X200」の販売は、アイシロンの販売代理店を通じて本日より提供を開始します。

標準提供価格: X200 (最小構成時 6TB HDD, 6GB RAM, 4 x 1GE ポート) で 446 万円 (税抜き) ~、(税込み価格: 4,683,000 円)、ハードウェアに「OneFS 6.5」が標準搭載されて出荷されます。

製品写真

「Isilon S200」 (<http://www.isilon.co.jp/products/new>)

「Isilon X200」 (<http://www.isilon.co.jp/products/new>)

(*1) コヒーレントキャッシュ: 共有リソースにおいて一貫性をもつ複数のキャッシュ

(*2) クラッドコアプロセッサ: 1 つのパッケージに 4 つのプロセッサコアを集積したマイクロプロセッサ

(*3) 『Alice in Wonderland』や『Spider-Man』の作品で、視覚効果の分野 (VFX) のアカデミー賞ノミネート



／受賞歴を持つ。

■EMC ジャパン株式会社について

EMC ジャパンは、情報インフラの卓越したテクノロジーとソリューションの提供を通して、日本のお客様の情報インフラの課題解決をご支援し、あらゆる規模のお客様のビジネスの継続と成長、さらにビジネス価値の創造に貢献致します。<http://japan.emc.com/>

■アイシロンについて

EMCのディビジョンであるIsilonは、スケールアウトストレージ分野のグローバルリーダーとして、お客様のデータ管理をシンプルにする、他の製品にはないソリューションを提供しています。Isilonの製品は容量にかかわらず導入、管理、拡張がシンプルで、従来のストレージとは異なり、将来の増設予定やパフォーマンス要件、ビジネスニーズの変化にかかわらずシンプルなプラットフォームを実現可能にします。詳しい情報は <http://www.isilon.co.jp> もしくは <http://www.isilon.com> をご参照ください。

記載された会社および製品名などは該当する各社の商標または登録商標です。

報道関係の方は下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先:

アイシロン・システムズ株式会社 マーケティング本部

TEL: 03-5358-7188 FAX: 03-5333-4443 E-mail: marketing-jp@isilon.com

EMC ジャパン株式会社 マーケティング本部 マーケティング・コミュニケーション部

広報マネージャ 武村綾、Tel: 03-5308-8888 (代表)/03-5308-8867(直通)

E-mail: japanpr@emc.com

EMC、EMC2、Isilon、OneFS および SyncIQ は、米国 EMC コーポレーションの登録商標または商標です。これらの商標は、日本または諸外国で商標登録等により、適用法令で守られている場合があります。その他の製品の登録商標および商標は、それぞれの会社に帰属します。